



IJCAD 2014 CUI メニュー移行手順 Rev1

(本サンプルはサポート対象外です。自己責任においてご利用下さい。)

本ドキュメントは、IJCAD 2014 に IJCAD 2013 でカスタマイズしたメニューを移行する場合の簡易的な移行手順です。

手順の流れ

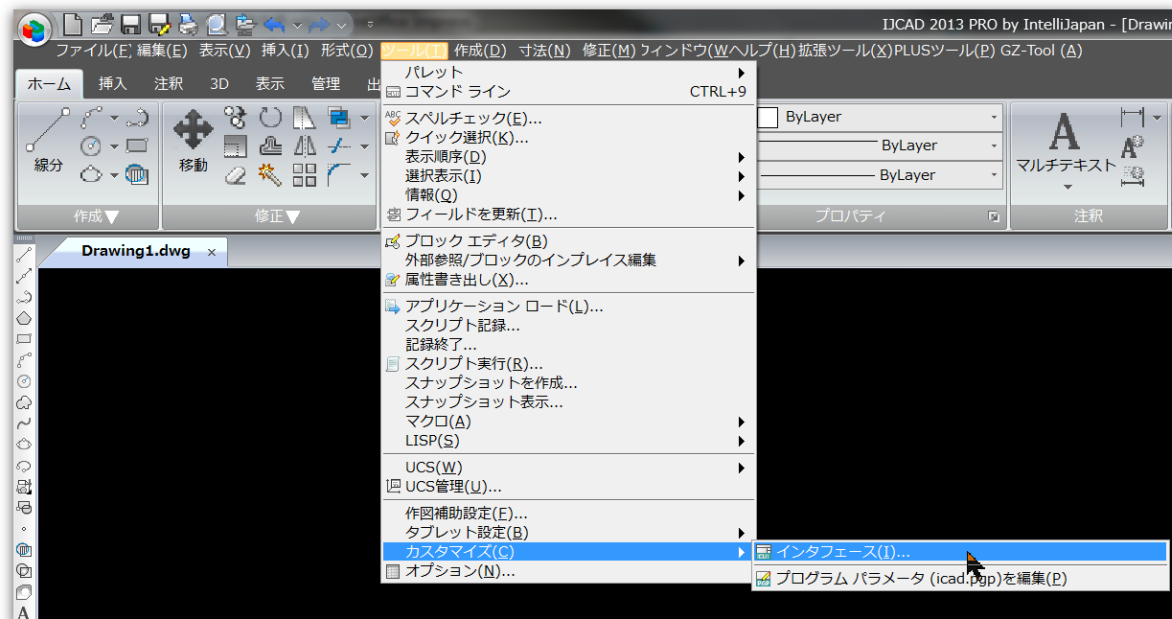
1. IJCAD 2013 で部分メニューを書き出す。
2. IJCAD 2014 で部分メニューを読み込む。



IJCAD 2013 で部分メニューを書き出す 1

IJCAD 2013 でユーザインターフェース (CUI) コマンドを実行します。

リボンメニューだと管理タブの
ユーザインターフェース



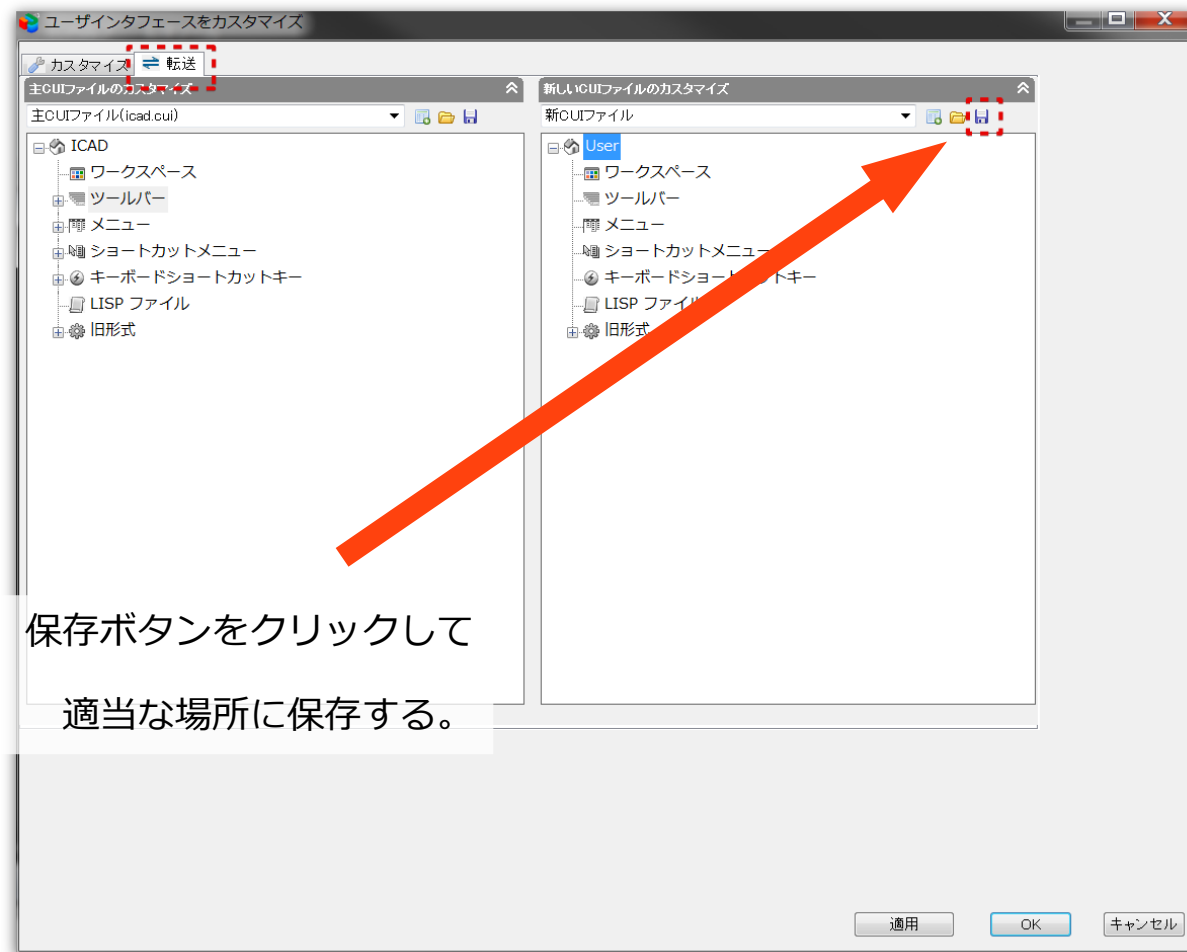
クラシックだと[ツール]-[カスタマイズ]の
インターフェース





IJCAD 2013 で部分メニューを書き出す 2

IJCAD 2013 で新しい CUIファイルを作成します。

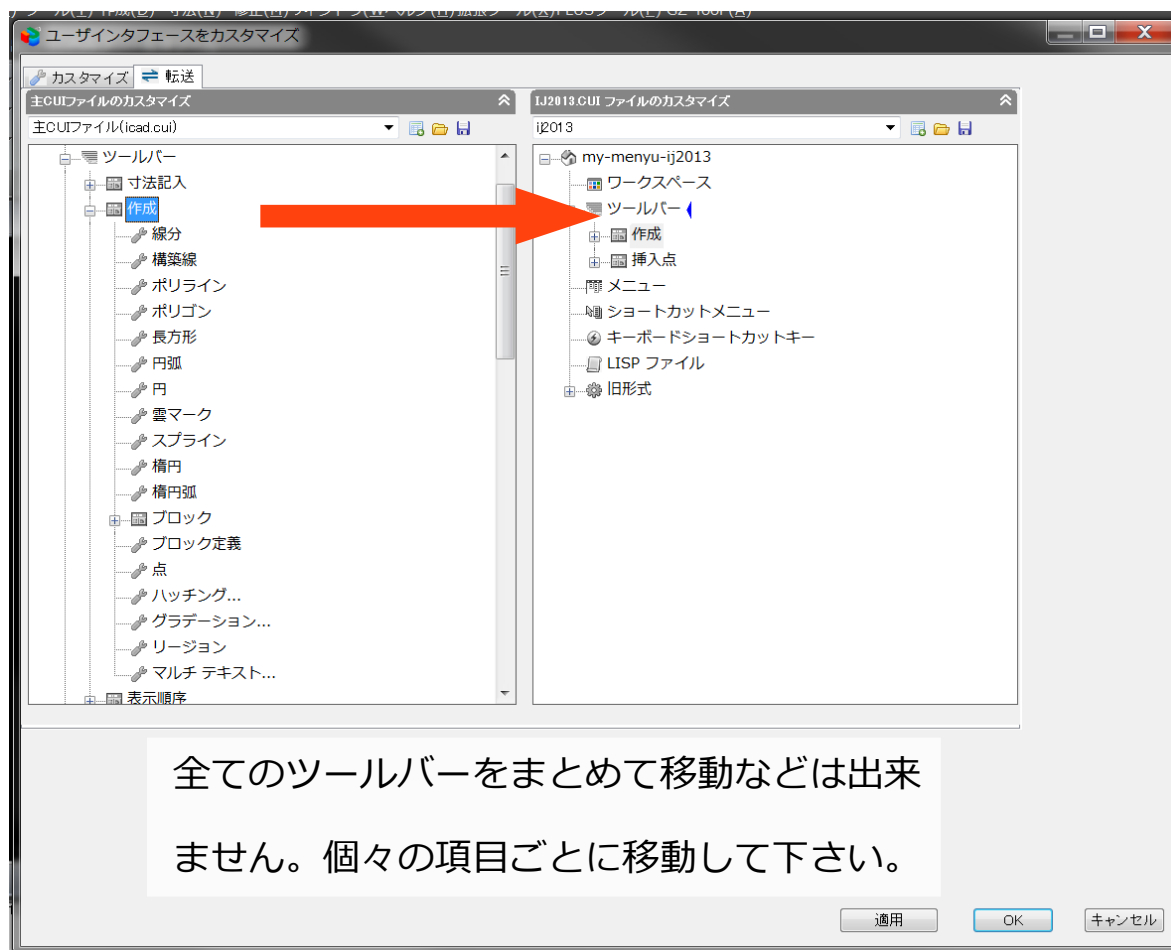


転送タブを開き、保存ボタンをクリックして
適当な場所に保存する。



IJCAD 2013 で部分メニューを書き出す 3

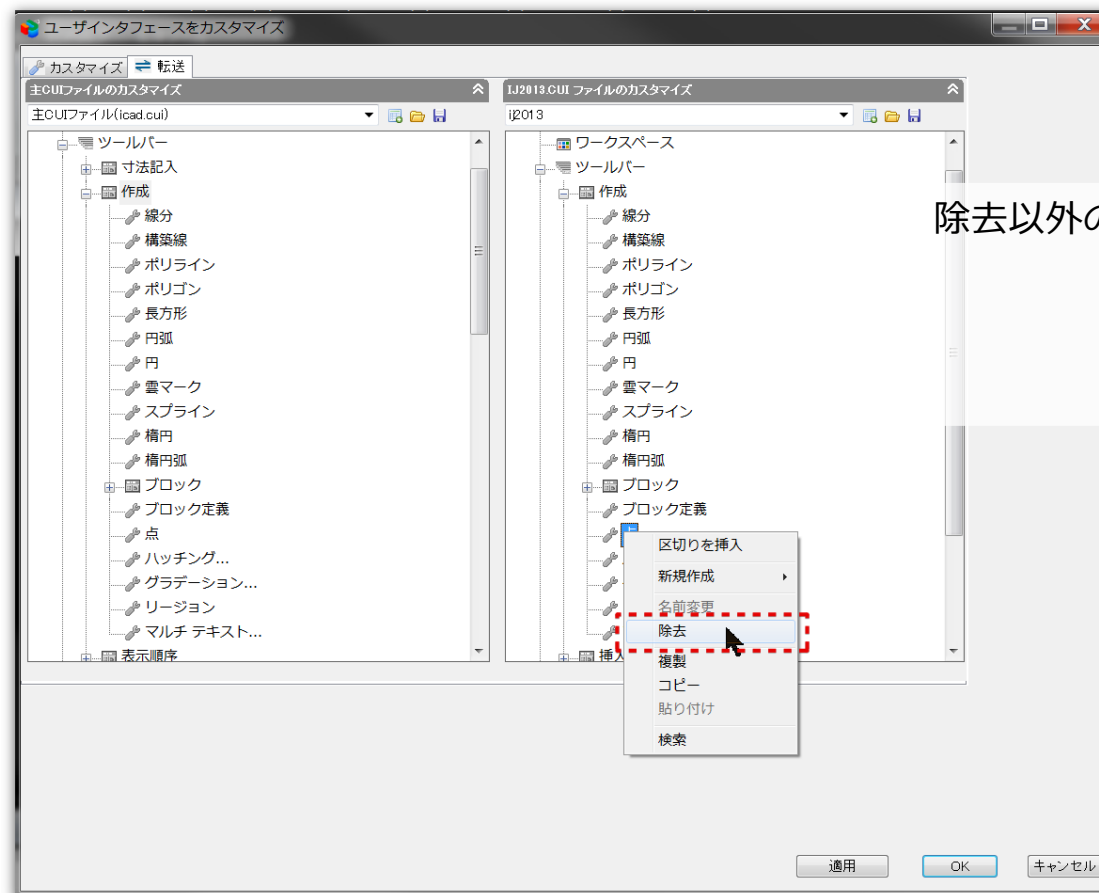
左ペインから右ペインに必要な項目をドラッグ&ドロップします。





IJCAD 2013 で部分メニューを書き出す 4

不要な項目がある場合は、項目を選択して右クリック、「除去」をクリックします。

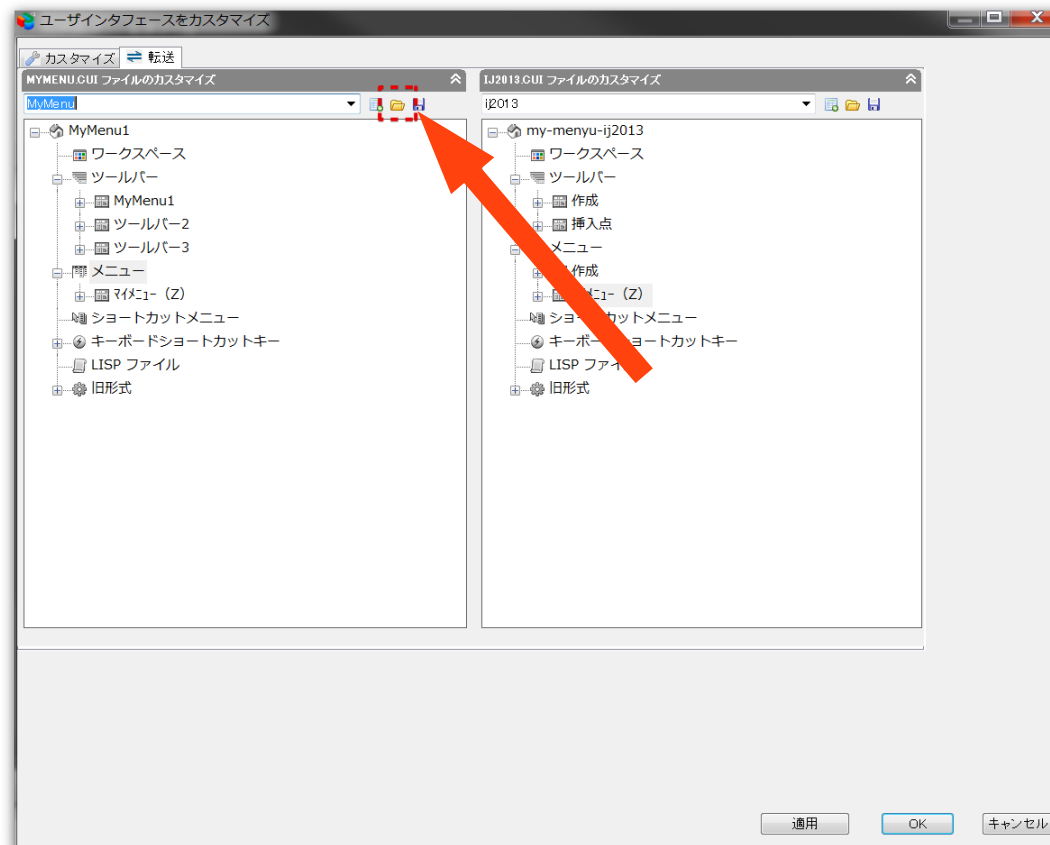


除去以外の追加なども右クリックのメニューで編集します。



IJCAD 2013 で部分メニューを書き出す 5

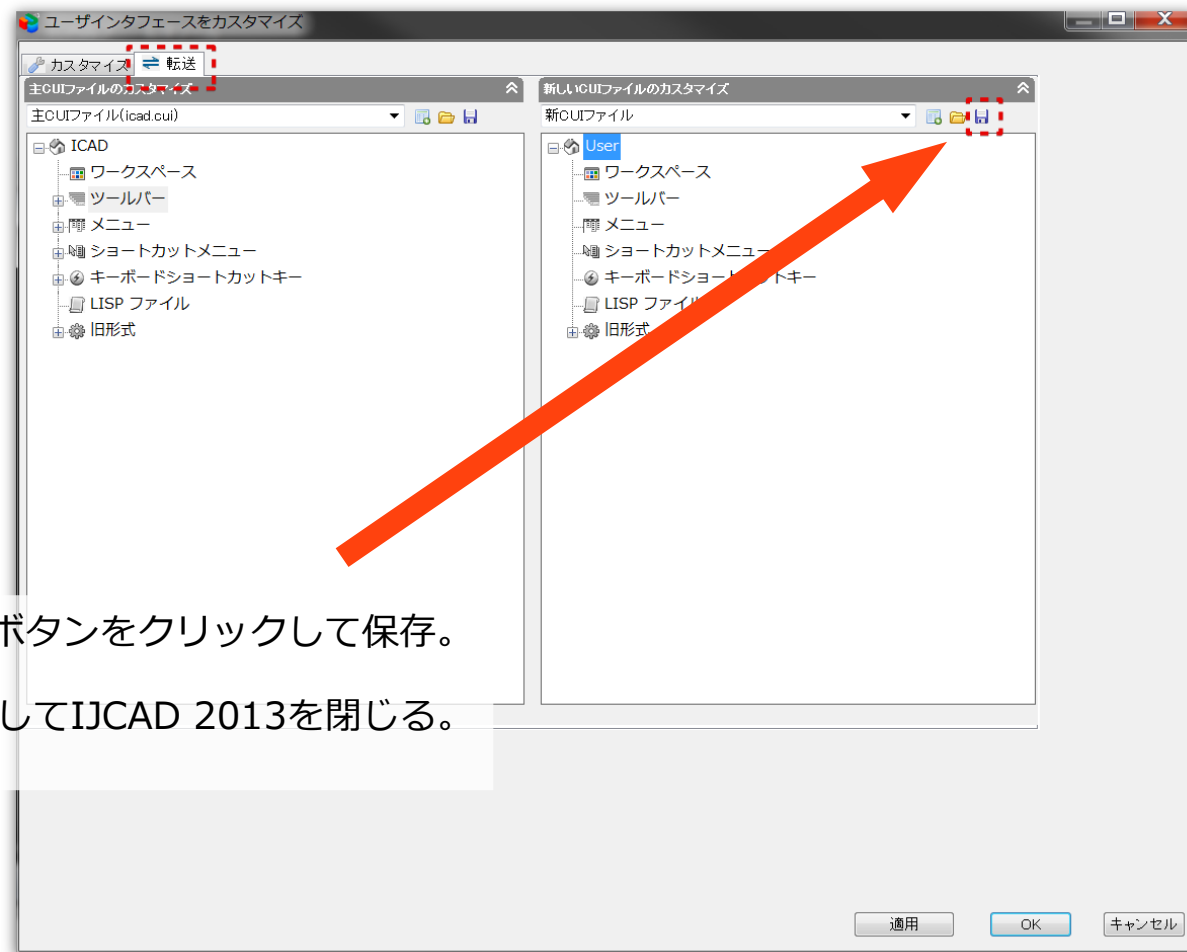
別のCUIファイルから取り込みたい場合は、右ペインの読み込みからCUIファイルを選択します。





IJCAD 2013 で部分メニューを書き出す 6

編集が終わったら、保存して終了します。



保存ボタンをクリックして保存。

OKボタンで終了してIJCAD 2013を閉じる。



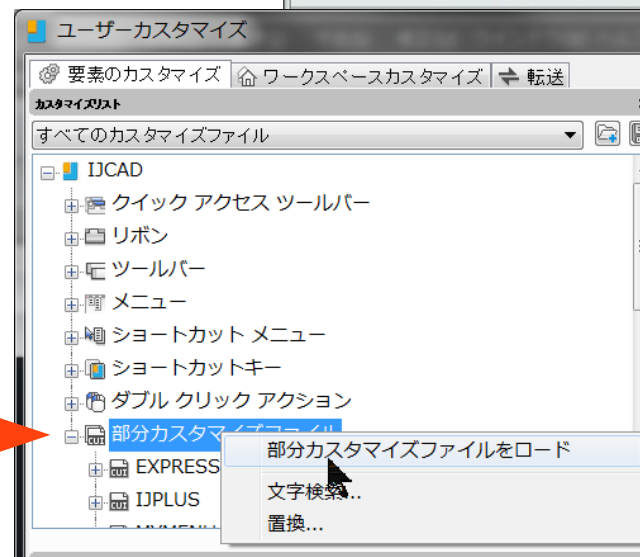
IJCAD 2014 で部分メニューを読み込む 1

IJCAD 2014 を起動して、インターフェースを実行し部分メニューを読み込みます。

リボンメニューでは
管理タブのインターフェース



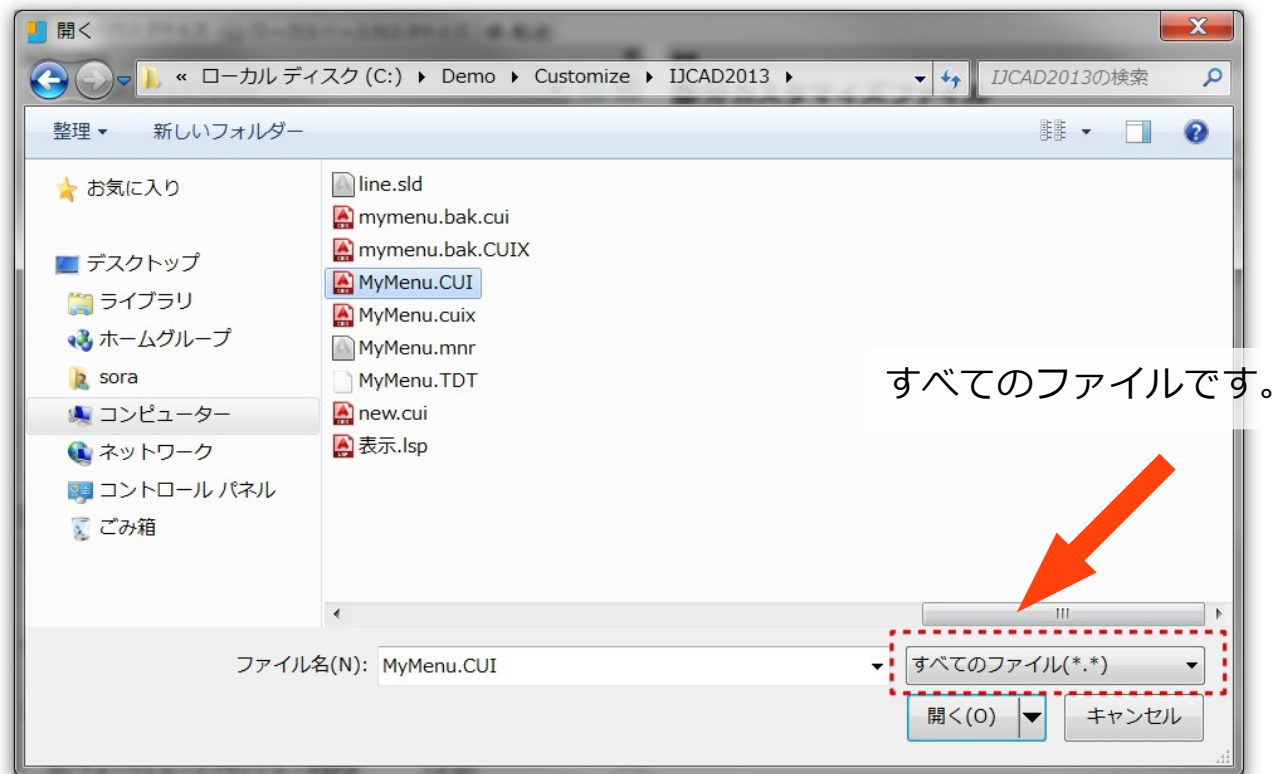
カスタマイズ画面で部分CUIxファイルの欄を
右クリックして選択したCUIファイルをロード





IJCAD 2014 で部分メニューを読み込む 2

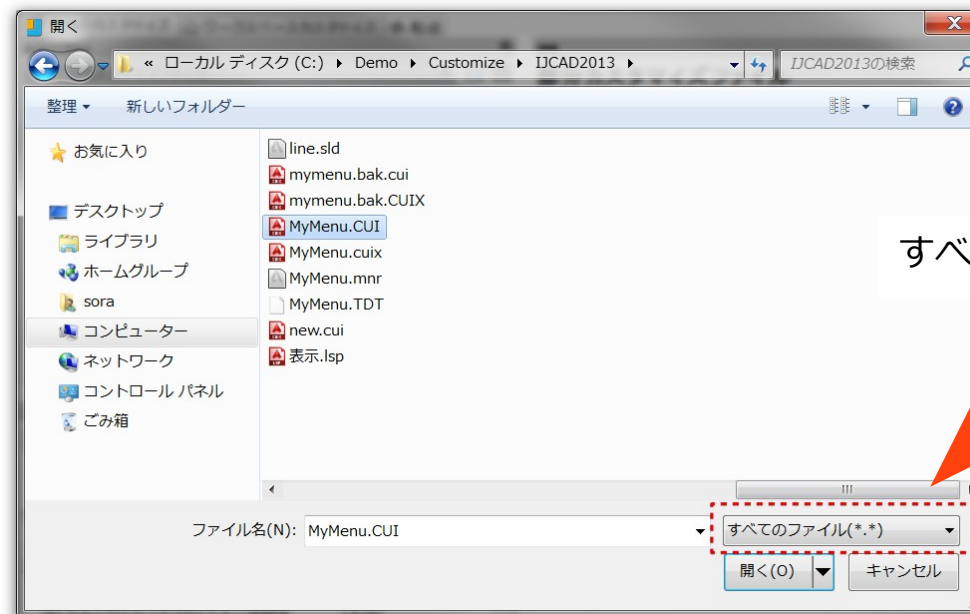
ファイルを選択する際に、ファイルの種類をすべてのファイルに変更して下さい。





IJCAD 2014 で部分メニューを読み込む 2

尚、ファイルを選択する際にファイルの種類を「すべてのファイル」に変更して下さい。

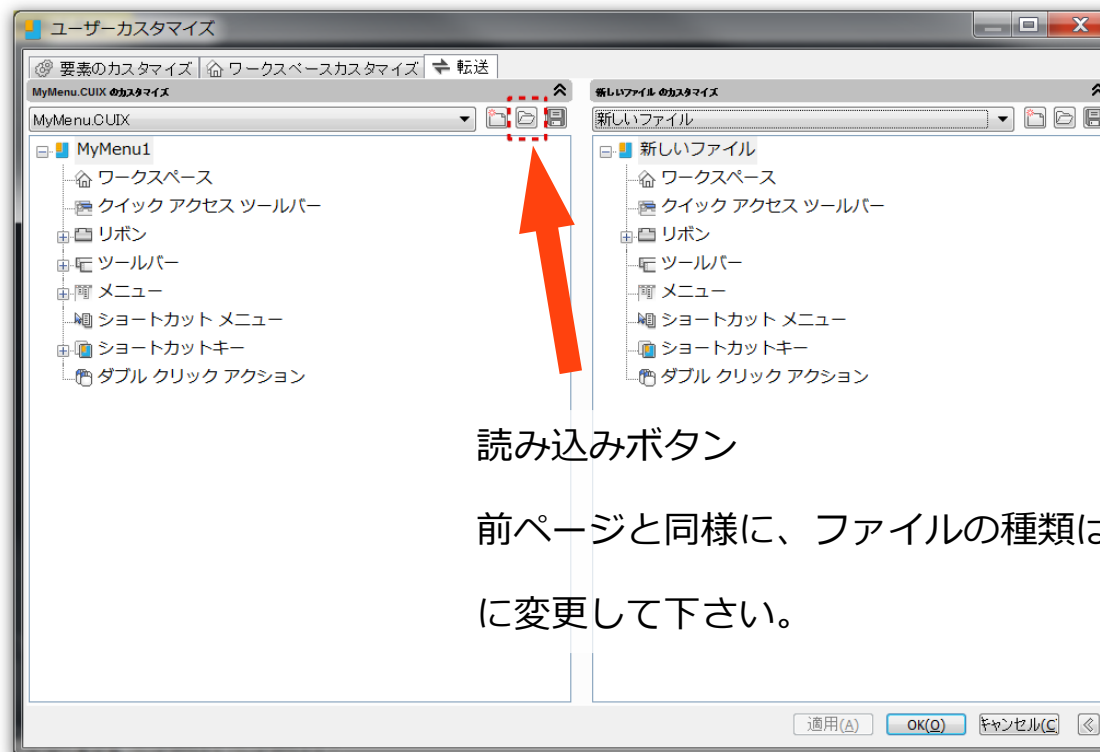


- 以上で差し当たりの移行は完了です。
CUIファイルと同一フォルダ、またはアプリケーションデータフォルダ（WindowsVista移行ではユーザーフォルダ下の AppData\Roaming以下）にCUIXファイルが作成されているので確認して下さい。
- IJCAD2013 と IJCAD2014 でマクロの内容や細かな動作が同じでないケースがありますので個々の調整などの編集を行ってください。



IJCAD 2014 で部分メニューを読み込む CUIファイルのバックアップのみしていた場合

IJCAD 2013 のCUIメニューファイルのみバックアップを取っていて、IJCAD 2013 がない状態の場合、IJCAD 2014 のインターフェースカスタマイズの転送から、CUIファイルを読み込んで、新規CUIXファイルに転送・作成することも可能です。



読み込みボタン

前ページと同様に、ファイルの種類は「すべてのファイル」
に変更して下さい。